

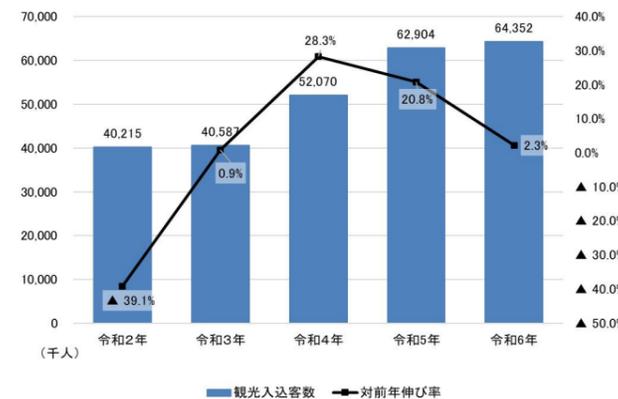
令和6年(2024年) 観光入込客統計調査報告書 概要

結果概要

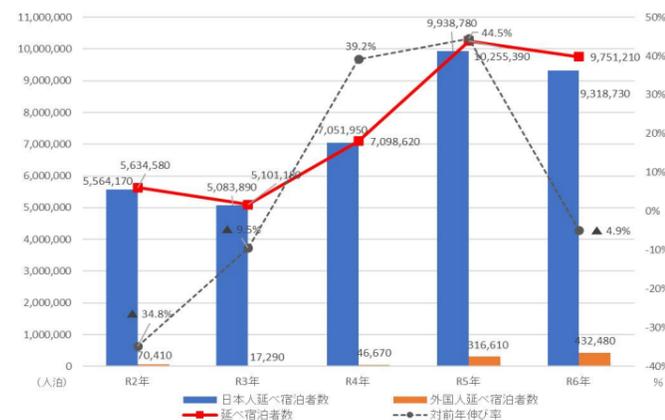
■まとめ

- **観光入込客数**
64,352千人であり、対前年比102.3%
- **宿泊客数**
延べ宿泊者数は9,751千人泊であり、対前年比95.1%
外国人延べ宿泊者数は432千人泊であり、対前年比136.6%
- **観光消費額**
2,809億円であり、対前年比106.2%
- **観光消費額単価**
宿泊は23,506円であり、対前年比111.7%
日帰りは3,058円であり、対前年比101.2%

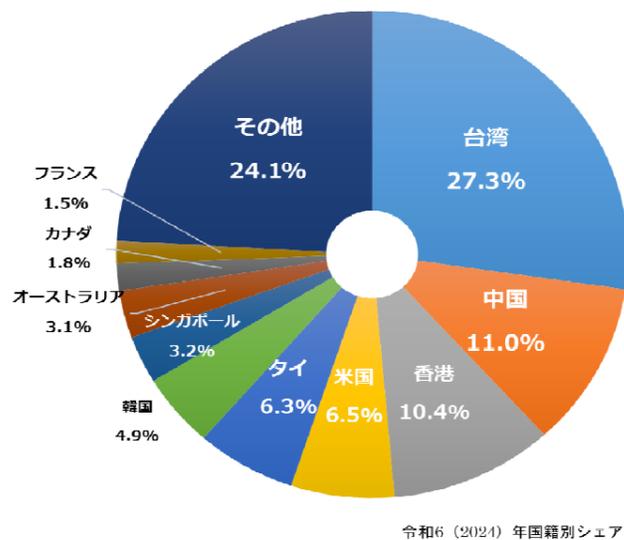
■観光入込客数



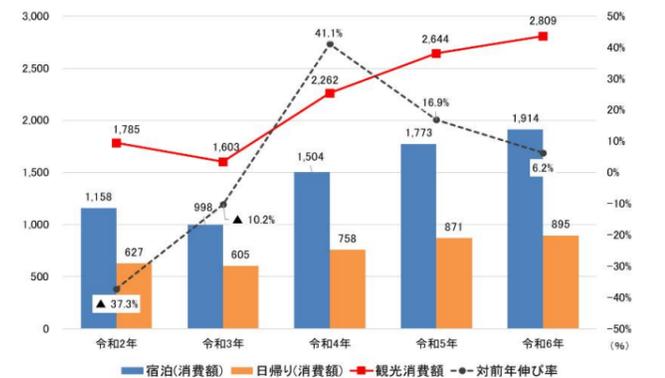
■宿泊者数



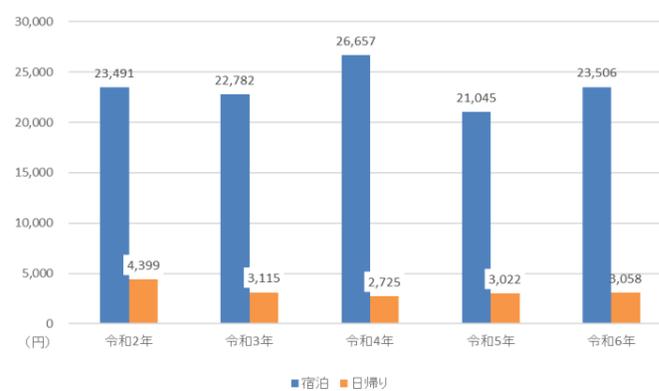
■外国人延べ宿泊者数国籍別シェア (従業員数10名以上の施設)



■観光消費額



■観光消費額単価

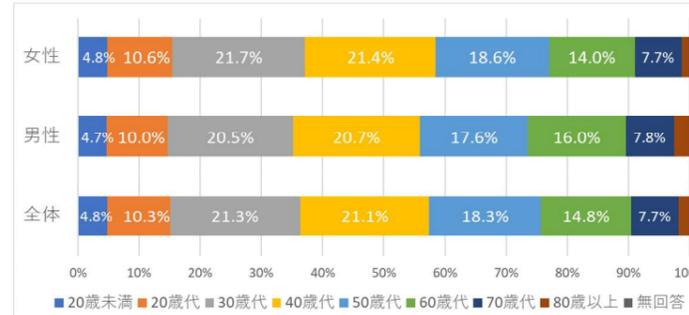


調査方法

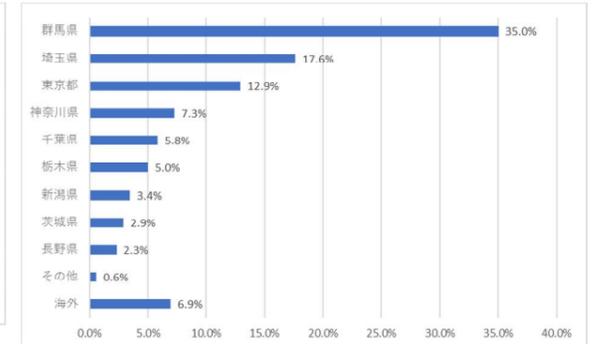
- **観光入込客数** 群馬県「観光客数・消費額調査」
・年間1万人以上、もしくは特定月が1,500人以上の全観光地点(観光行事)について、県内35市町村へ照会を行い集計
- **宿泊者数** 観光庁「宿泊旅行統計調査」
・観光に限らず、宿泊施設すべて観光庁⇄民間等請負業者⇄郵送(又はオンライン)⇄各報告者のとおり調査を行い推計
- **観光消費額**
・群馬県「観光地点パラメータ調査(アンケート調査)」※、群馬県「観光客数・消費額調査」及び観光庁「宿泊旅行統計調査」等の結果から推計
(参考)※群馬県「観光地点パラメータ調査」
・調査員による聞き取り調査を、四半期ごとに県内29カ所で調査
・調査項目:性別、年齢、居住地、来訪目的、利用交通手段、旅行消費額、来訪満足度、再来訪意向等

(参考)群馬県「観光地点パラメータ調査」結果

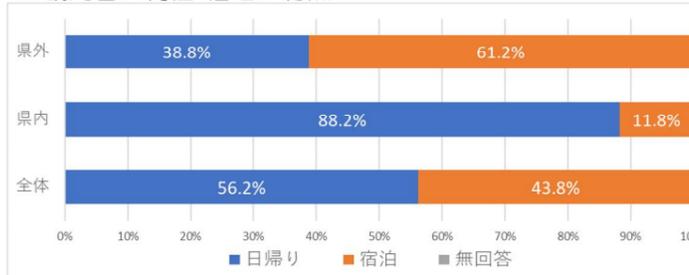
■観光客の属性-性年代-



■観光客の属性-居住地別-

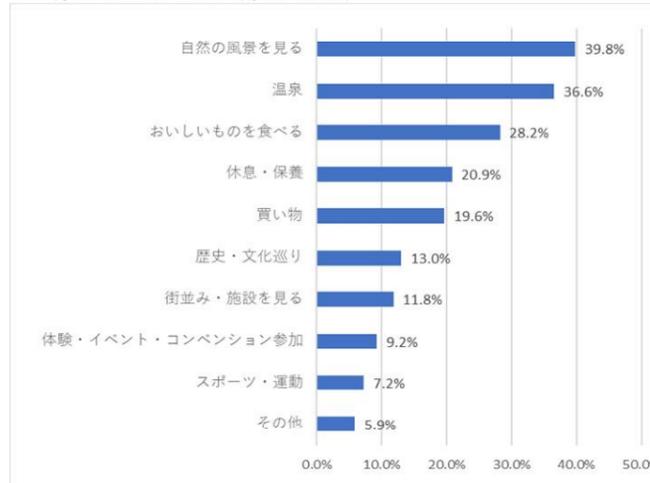


■観光客の属性-宿泊の有無-



- ◆ 性年代別では、女性は30歳代が最も多く、男性は40歳代が最も多い。
- ◆ 居住地別では、群馬県が最も多かったが、対前年比において1.9ポイント減少した。(R5年:36.9% → R6年:35.0%)
- ◆ 日帰り・宿泊の区分において、県内の観光客は日帰り割合が高かったが、対前年比において1ポイント減少した。

■観光の主な目的(複数回答)



■観光地選択の際の情報源(複数回答)

